

元気がわら版

庄原市社協だより4月号【Vol.144】

高野の元気のおすそ分け ～高野地域の支えあいのつどい～



高野中学校
田中 綾太さん



高野中学校
加藤 純さん



道の駅たかの出荷者協議会
牧原 晴美さん



シモタカフェ
大坂 健さん

3月19日、活力ある地域づくりを進めるために1人ひとりに何ができるかを一緒に考えようと“高野地域の支えあいのつどい”を開催しました。

高野中学校の生徒さんのほか、地域で活躍されている方々から発表をしていただきました。「中学生から大先輩まで、頑張っている方々の前向きな気持ち・活躍に元気をもらった」、「地域での暮らしを諦めない決意をもって、いくつになっても出来ることをしよう」、「元気の源は目標をもつこと！」等の感想が聞かれました。

これからも、幅広い世代のみなさんの声を集め、より暮らしやすい自分たちの地域づくりを進めるために、ともに取り組んでいきます。



- P1… 地域の支えあいのつどい
- P2… 地域の支えあいのつどい
- P3… 地域なりの自助・互助の仕組みづくり
- P4… 平成29年度事業計画・予算
- P5… 平成29年度事業計画・予算

- P6… 元気報告(比和)・ボランティアセンター
- P7… 小地域サロン紹介(庄原・総領)
- P8… よろず相談・おでかけ応援寄付・お知らせ
- P9… 寄付金紹介
- P10… 地域のものがたり(西城)・広告

地域の支えあいのつどい



赤い羽根共同募金の配分を活用し実施しました。

3/4 口和

くちわのつどい

第1部 意見発表

「地域とともにある学校づくり～口和の四季の取組～」

口和中学校 井上公秀校長、口和中学校 生徒会執行部



ふるさと口和の歴史伝統・文化について、地域の皆様にご指導いただき、春夏秋冬の季節の移ろい「口和の四季」を伝統芸能によって表現しています。当日はその中から口和音頭をご披露いただきました。



第2部 講演会

「助け合える地域づくり～あなたは困ったとき SOS (助けて!) が言えますか～」

講師：ご近所福祉クリエイター 酒井 保氏

近年「助け合い」という言葉をよく耳にする中、これまでは地域づくりを「支える側」の立場の人が表に立って考えることが多かった。これからは支えられる側の「何ができるか」を活かし、支える側は「できないこと」の支援から「できることの応援」とおした地域づくりをしていくことが大事と話されました。

改めて「支え合い」について、地域のみなさんが考えるきっかけにつながりました。

3/4 比和

比和まるごと家族

第1部 基調講演

「つながる喜び・つなげる喜び

～あなたはどんな地域に暮らしたいですか?～」

講師：ご近所福祉クリエイター 酒井 保氏



第2部 シンポジウム

はじめに社協より、共同作業所ゆめのいえ「出張カフェテリア」の活動を報告。続いて、古頃自治会会長の三上静馬さんからは、老人クラブが日頃から地域のコミュニティーを意識することで、若手高齢者が誘い合って入会してくれるようになった経緯を報告。

次に、比和地区民生委員児童委員協議会の南場賢治会長から、地域の相談窓口としての役割と関係機関との連携について報告されました。

最後に、比和支所地域振興室の小笠原圭二室長から、地域包括ケアシステムを地域のみみんなで作るための、一つの拠点について報告を聞きました。

比和で元気に楽しく暮らすため、それぞれの機関がどう連携し、何ができるのか、自分達は今何をすべきかを考えるきっかけとなりました。

「地域なりの自助・互助の仕組みづくり」

一人暮らしや高齢者世帯、軽度の認知症や身体が弱り始めた人が多く見受けられ、これは特別なことではなく、私たちの地域では普通のこととなってきています。

多くの人が「わが家で、できるだけ最後まで暮らしたい」と願っています。

介護保険制度改正に伴い、特別養護老人ホームの入所要件が、原則要介護3以上でなければ入所できないという現実。社会保障制度の危機的状況は、少子高齢社会という大きな波に揺れ動いています。

「わが家で、できるだけ最後まで暮らしたい」という**願い**と、要介護度が一定程度重くなっても家族介護力等を問わず、「わが家で暮らさざるを得ない」という**現実**もあります。

自助と互助の再構築は、この**願いと現実の差**をできるだけ埋めていく取り組みとして必要です。

自 助

- ①健康寿命を延ばそう！
・運動・栄養・認知症予防など
- ②「ちょっと助けて」が率直に言える自分づくり
- ③社会参加による、人・地域とのつながりづくり
・生きがい・役割



無理はできませんが、できる事は地域でやってみよう！

暮らしの課題を地域で考えて、一つでも二つでも、できることからやってみよう！

互 助

- ① 気に掛け合う、声を掛け合う
・「元気？大丈夫？変わったことない？」
- ②集まりの場をつくる
・話をする・話を聴く・笑う
- ③支え合いの仕組みづくり
・ついでの買い物、ついでのゴミ出しなど



何ができるかのう。何が必要なんかのう。

地域を守るため、自分(達)のこととして考えてみようやあ。



自分でする事は限界があります。誰かと一緒に取り組むと、元気が出て、長続きします。お互いの支え合いで、助かることができます。

今、各自治振興区を中心に“考える”から“活動を起こす”取り組みが進められています。

「嘆いていても何も始まらない。できることからやってみよう」という地域の活動を、社協だより「元気かわら版6月号」からシリーズで掲載していきます。

それぞれの地域のできることを、“やってみよう”から、

安心して暮らせる地域創生を！！

庄原市社会福祉協議会

平成 29 年度 事業計画

【基本理念】

住み慣れたわが家や地域でお互いを気に掛け合い、支え合い、喜び（生きがい・役割）を感じながら安心して暮らせる市民協働による福祉のまちづくりをすすめる。

重点項目

「いつまでも、元気で安心して暮らせる地域づくり」を活動理念として、地域課題の解決（個別な課題の支援・地域が抱える課題の解決支援）に向け、地域住民の主体的な活動を促進し、地域に寄り添いながら地域づくりをすすめる。

■地域包括ケアシステムの推進

- (1) 地域の協議体づくりへ向けた自治振興区等との連携
- (2) 協議体の運営の定着化
- (3) 自治振興区や行政との連携を深める研修会の開催
- (4) 緩和型通所・訪問サービスの実施
- (5) 地域包括ケアシステムの実現をめざす課題解決のための政策的な検討と地域活動の推進

■地域に安心と楽しさを

- (1) お互いを気づかい見守る仕組みをつくる
- ↳ さりげない見守り活動
- (2) 地域の中に集いと楽しみの場をつくる
- ↳ 小地域サロンなど
- (3) 地域での暮らしを支える仕組み

■相談支援事業の充実

- (1) 一時生活支援（食料供給支援）、家計相談支援等の生活困窮者支援の充実
- (2) ひきこもり支援のための勉強会や施策の検討

■人材確保対策の検討

- (1) 医療・福祉・介護現場の人材確保対策の検討
- (2) 多様な働き方による労働力の確保と労働環境の整備

■組織体制の再編整備とネットワーク環境のあり方検討

- (1) 財源の確保と多様な人材確保
- (2) ネットワーク環境やインフラ整備の効率化検討 等

個別計画

1. 法人運営事業

- (1) 社協運営に係る諸会議
理事会、評議員会、監査会、政策企画会議等の開催
- (2) 研修会の開催
法人研修、役員評議員研修、管理職研修、職員研修等の開催

2. 指定管理施設運営事業

- ふれあいセンター
- 保健福祉センター
- 地域ケアセンター
- 高齢者生活支援ハウス
- たかの温泉

3. 地域福祉事業

- (1) よろず相談 365 事業

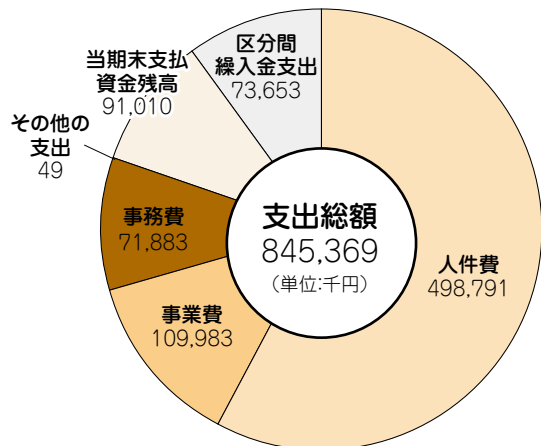
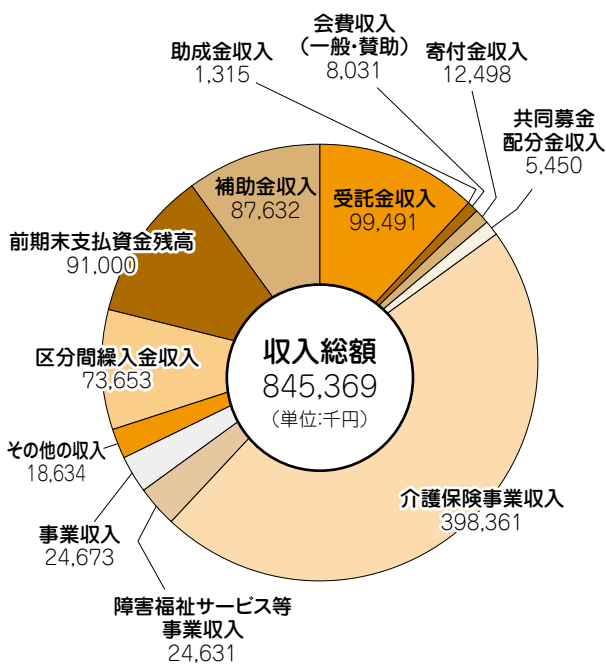


夏休みを活用して、高校生がボランティア活動

- (2) 外出支援事業（おでかけ応援隊）
福祉専用車両による外出支援活動
- (3) やまびこネット 365 事業
住民のちょっとした困りごとを有償のボランティアがお手伝い
- (4) ボランティアセンター運営事業
ボランティアセンターの運営と活動支援、ボランティア講座の開催

- (5) 生活困窮者自立相談支援事業
対象者の自立を促進するために
包括的かつ継続的な相談支援を
関係機関（者）と連携して実施
- (6) 小地域サロン事業
小地域サロン・生きがい創造型サロン
地域で集まる場づくり、気に
掛け合う仲間づくり、社会貢
献活動など
- (7) 在宅介護者支援事業
介護に関する知識や技術の取
得、介護者同士の交流の場
- (8) 庄原市生活支援体制整備事業
生活支援コーディネーターの受託
- (9) パートナーシップミーティング事業
- (10) 地域介護予防活動支援事業
- (11) 介護予防普及啓発事業
- (12) 介護予防事業
元気づくりセミナー
男性いきいき講座
- (13) 生活べんり品貸出事業
一時的な使用の福祉用具、ベビー
用品の貸出
- (14) 社協広報活動事業
- (15) 地域包括ケア推進出前講座事業
地域に出向き、福祉や介護に
関する各種講座を実施、医療
関係・福祉施設の専門職との
連携
- (16) 寝具類等乾燥消毒サービス事業

平成 29 年度 収支予算



- (17) 食の自立支援事業
- (18) ふれあい給食事業
- (19) 老人介護支援センター事業
- (20) 手話ボランティア養成講座事業
- (21) ふれあい便り事業
- (22) 障がい者ふれあい教室事業
- (23) 比和まるごと家族たなばたまつり事業
- (24) ほっと安心サービス事業
- (25) ライフサポート菜の花サービス事業
- (26) 福祉サービス利用援助事業(かけはし)、権利擁護サポート事業

5. 介護保険事業

- 訪問介護事業、訪問入浴介護事業、通所介護事業、居宅介護支援事業、福祉用具貸与事業、地域密着型通所介護事業、総合支援事業(緩和型通所・訪問介護)

4. 共同募金配分金事業

- (1) 福祉活動応援事業
- (2) 福祉教育指定協力校事業
- (3) 地域支え合い事業
- (4) 支え合い支援事業
- (5) こどもサロン事業
- (6) 歳末たすけあい芸能大会事業
- (7) グッバイ・ひきこもり事業

6. 障害者支援事業

- 居宅介護、重度訪問介護、移動支援、同行援護、基準該当生活介護事業

7. 資金貸付事業

- 生活福祉資金貸付事業、緊急生活安定資金貸付事業

8. 公益事業

- (1) 法人後見事業
- (2) 障害者地域生活支援事業(共同作業所ゆめのいえ)

比和地域センター 元気報告

ゆめのいえ のゆめのかけはし

共同作業所ゆめのいえは、毎週月曜日と金曜日に、比和ふれあいセンターで、『ゆめカフェテリア』を実施しています。「ご近所づきあいも希薄になり、なかなか集う場がない」という声を聞き、「いつも地域のみなさんにお世話になっているので、自分達にできることで何か恩返しをしたい」という思いから、小さな集いの場のきっかけとして始めました。

ゆめのいえのメンバーが交代でマスターとなり、コーヒーを入れます。今ではすっかり定着し、みなさん楽しみに来ていただいています。しかし、一方では、「比和の町まで出るのが大変」「地域の集会所がやっこさ」という声も聞こえて来ました。

そこで、「自分達の活動範囲を広げよう!」「新たな出会いを求めて地域へ出かけよう!」という事で、『出張ゆめカフェテリア』を始めました。地域に出かけることで、メンバーも気分転換になり、ゆめのいえのPRにもなるということで、みんな張り切っています。

「自分達のできること探し」から始まったカフェテリア!これからも地域の中で、自分たちができることを考えていきたいと思っています。まだまだ始めたばかりですが、ゆめのいえが地域を繋ぐ「かけはし」となるよう、がんばっていきたいと思っています。



ボランティアセンターって、なあに?



「どんなボランティア活動があるの?」「私にもできることあるかな?」

ボランティアをはじめようと思っても、どうしたらいいか戸惑ったり、不安に思うことがあるかもしれません。

ボランティアセンターでは、ボランティアを必要とする方や団体・施設などの紹介や調整、また、ボランティア情報の提供や活動支援をすることで、市民の皆さんの「何かしたい」という気持ちを応援しています。

自分にできること、あなたの得意なことをボランティア活動、地域活動で活かしてみませんか?

ちょっと手伝って!

「外出したくても介護者がいなくて…」
「ゴミの分別ができないなあ」
「一緒に活動してくれる人いないかなあ」
「体が…掃除が…」



調整
相談



相談・登録



調整

私にも出来ること!

ボランティア活動したい!
ボランティア活動について勉強したい!
仲間・友達がほしい!
技術・経験を生かしたい!

登録は、個人とグループの2とおり

ボランティアセンターへ登録すると…

- ① ボランティアの依頼・ボランティアの紹介
- ② 広報紙やホームページで活動紹介
- ③ ボランティアに関する研修会や交流会などの情報提供

【お問合せ先】 庄原市ボランティアセンター (庄原市社協 地域福祉課)

庄原市西本町四丁目5-26 庄原市ふれあいセンター内

電話: (0824) 72-7120 E-mail: info@shakyoshobara-city.or.jp

※上記のほか、お近くの地域センターでも受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

わたしの地域の小地域サロン

～いろんな地域のサロン活動をご紹介します～

わかば会（庄原・大久保西）

●活動を始めたきっかけ

「サロン」という言葉をよく耳にするようになり、周辺でも何カ所かサロンが立ち上がったという話を聞く中、「うちでも地域みんなが集まって喋ったり、お茶を飲んだりするような気軽な集まりをしようじゃないか」と自治会役員が中心となり平成 28 年 6 月に立ち上がりました。



●サロンのイチオシ

昔ながらの井戸端会議のような、みんなが共に楽しく心地よい時間を過ごせるような場所にしたいと思い、その都度、話し合いながら次回の内容を決めています。また、暖かくなれば集会所広場を活用し、ミニスポーツ（ホールインワンゲーム）などを行う計画も少しずつ進んでいます。

また、サロンへ気軽に足を運んでもらえるよう、多くの方が参加する地域の“とんど”で、サロン新年会の声掛けを行いました。当日は 10 名の参加があり、昔話や近況報告など大いに盛り上がりました。

まだ立ち上がったばかりのサロンですが、今後も地域の憩いの場となるよう、みなさんと会話を重ねながら、ゆっくり育てていきたいと思っています。

げんきか〜い（総領町稲草）

●活動を始めたきっかけ

平成 23 年 1 月に、月 1 回みんなで集まり、お茶を飲みながらおしゃべりをしようということで、このサロンを結成しました。「げんきか〜い」はサロンに参加している方はもちろんのこと、地域の方誰でも気軽に「元気ですか」、「元気で何より」と声を掛け合い、気にかけてあげ、繋がりを深めていきたいという思いから、親しみやすいサロン名にしました。



●サロンのイチオシ

活動日は毎月第 3 木曜日です。最近、嬉しいことに新しくメンバーが 1 名増え、現在は 13 名で活動しています。サロンは毎回、四季折々の歌で始まります（童謡、唱歌、わらべ歌、リズム表現など）。まず、声を出すこと、そして、わらべ歌やリズム表現では周りの方とふれあうことで和やかな雰囲気となり、いつも笑い声が絶えません。その後、脳トレ、手芸（編み物）、折り紙、塗り絵、ゲームなどをして楽しんでいます。「げんきか〜い」ではみんなが主役！出来ることを分担して行います。

これからも、元気で笑顔いっぱい、思いやりいっぱいのサロンでありつづけていきたいです。

よろず相談のご案内

相談は無料で、24 時間 365 日職員が対応しています。なお、夜間から早朝（緊急時等）は、下記の専用電話にご連絡いただくと担当者に取り次ぎます。

緊急時等専用電話 ☎080-5239-4085

● 法律相談（弁護士相談）

※予約制で一人の相談時間は 30 分以内です。

日時：5 月 12 日（金）12:45～15:45

場所：庄原市ふれあいセンター

（庄原市西本町四丁目 5-26）

相談内容：賃貸に関するトラブル、交通事故、相続、離婚、借金問題、消費者トラブルなど

● 司法書士相談

※予約制で一人の相談時間は 45 分以内です。

日時：5 月 17 日（水）13:00～16:00

場所：庄原市ふれあいセンター

（庄原市西本町四丁目 5-26）

相談内容：不動産の名義変更、相続登記・遺言、借金の整理、成年後見、会社の登記、簡易裁判所訴訟代理など

その他の相談にも応じています。お近くの社協にお問合わせください。

地域福祉課 ☎ (0824)72-7120

お知らせ

書き損じはがきを ありがとうございました!!



昨年 12 月、書き損じのはがき・年賀はがきを募集したところ、**775** 枚が集まりました。（平成 29 年 3 月末現在）

このはがきは、〇和町で暮らしている 80 歳以上の高齢者世帯を対象に、ボランティアが書いたはがきを届け、ゆるやかな見守り活動を行う「ふれあい便り」で活用させていただきます。

ご賛同いただきました地域の皆様、企業の皆様、ありがとうございました!!

外出支援事業 おでかけ応援隊

3 月 1 日から 3 月 31 日までの間に、協力いただいた皆さんです

庄原地域

㈱チューゲイ様 / セブンイレブン庄原山内店様
香面堂様 / チェリー美容室様 / 毛利内科胃腸科医院様 / シグマ塾様

東城地域

東城病院様（2 〇） / 横山クリーニング様
グリーンショップ横山㈱様 / 細川医院様（2 〇）
児玉電気管理事務所様 / 宮田建設㈱様（2 〇）
カッタールーム・オクダ様

比和地域

比和町女性連絡協議会様 / 匿名様



協力いただいた方の店舗・自宅にこのステッカーを貼っていただいております。

協力いただいた皆様、ありがとうございます。

お知らせ

ひきこもり 家族の会

ひきこもりの家族の会では、同じ悩みをもつ当事者その家族が月 1 回集まり、情報交換や支援者との交流などを行っています。1 人で悩まず、一緒に考えていきましょう。

東 城 家族の会 “つばさ”

連絡先：庄原市社協 東城地域センター
☎ (08477) 2-0488

総 領 てんとうむしの会

連絡先：総領自治振興センター
☎ (0824) 88-3067





出会いに感謝

●レポーター名 西城町にお住まいの 岡井 耕平 さん

西城との縁は、学生時代の実習が終わり、進路について悩んでいた時、進路指導の教官から西城町のしあわせストーリー（西城町保健福祉総合計画）について話を伺ったことが始まりです。ちょうど、介護保険制度が始まったばかりで、退院後の在宅生活まで責任を持って支援できる理学療法士になりたいと思っていたので、両親の賛同もそこそこに、西城病院へ就職しました。職場の先輩に厳しくも優しく指導していただき、新社会人としての船出は順風満帆でした。

しかし、親元を離れての生活は慣れないことの連続で、特に日常の光景であった大山や日本海を望むことが出来ないことは心の平静を保ち難かったように思います。

そんな時、指導者として少年サッカークラブに携わる機会を得ました。クラブの子どもたちからは、魚釣りやスキーなど西城ならではの楽しみ方をたくさん教わり、保護者の方には我が子のように可愛がってもらい、充実した日々を送ることができました。

西城の自然に触れ、歴史を学び、地域の温もりを感じ、西城というまちが大好きになりました。今では西城に住まいを構え、妻と4人の子どもたちと暮らしています。地域の方々も一緒になって子どもたちの成長を喜んでくださるので、毎日忙しいながらも楽しく生活しています。

サロンや認知症カフェへの出前講座で、新たな出会いを大切に、これからも初心を忘れず個々人の生活に寄り添い、支援できる理学療法士になることをめざしていきたいと思います。



出前講座での活動の様子

広告 住まいの事なら何でもご相談下さい。

ナガカ **長岡商事株式会社**

住まいの修理、新たなご提案、施工、アフターケアまで地元ならではのネットワークで、皆さまの大切な住まいをより快適にするお手伝いをしています。

イーわよ プロパン

0120-184-268

広島県庄原市東本町 2-8-23 TEL0824-72-0561

広告 相続、空き家問題、成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しませんか？

業務のご案内

- 不動産の名義変更 ●成年後見
- 相続登記・遺言 ●会社の登記
- 借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに記載しています。

司法書士 **飯田 一生**

（広島司法書士会所属）

広島北部司法事務所

新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315（要予約）

（訴訟代理権認定第524014号）（司法書士登録番号828号）

平成29年4月1日より庄原市役所に事務所移転しました。


庄原 司法書士

広告 ゴミでお困りのことなら、なんでもお気軽にご相談ください！

家の片付け・遺品整理・引越し

等で、お困りのゴミについてお客様にピッタリのプランをご提案いたします！
見積もり・相談無料！

詳しくはホームページをご覧ください。



<http://www.fukuokasangyo.co.jp>

有限会社 福岡産業

親切・丁寧・安心を心情に！

一般廃棄物収集運搬業許可 庄原第101号 広島県庄原市宮内町707-1
産業廃棄物収集運搬許可 03418048979号 TEL: 0824-73-1102 FAX: 0824-73-1103